

令和3年度「新潟市障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例」
認知度調査結果

日時	場所	調査件数
令和4年1月21日(金)～28日(金)	イオンモール新潟南 1階マリンコート	293
令和4年2月1日(火)～28日(月)	イトーヨーカドー丸大新潟店	121
計		414

【Q1. 「新潟市障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例」を知っていますか?】

	10代以下	20～30代	40～50代	60～70代	80代以上	合計
知っているし、内容も理解している(A)	11	19	24	15	1	70
聞いたことはあるが、内容はよく知らない(B)	15	30	38	27	2	112
知らない(C)	38	63	74	48	9	232
合計	64	112	136	90	12	414

条例認知度：(A+B)÷(A+B+C)	40.6	43.8	45.6	46.7	25.0	44.0 %
						※H30年度：28.4%
						※R元年度：31.4%
						※R2年度：28.7%

【Q2. どのようにして「障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例」を知りましたか?】

	10代以下	20～30代	40～50代	60～70代	80代以上	合計
市報や区役所だより	4	3	14	8	0	29
市のホームページ	1	1	4	4	1	11
テレビ・ラジオ・新聞	2	4	9	4	1	20
チラシ	0	1	6	3	1	11
会社や組織の研修会	3	13	8	6	0	30
その他	10	18	17	10	0	55
未回答	6	9	4	7	0	26
合計	26	49	62	42	3	182

(Q2. 世代別割合)

	10代以下	20～30代	40～50代	60～70代	80代以上	合計
市報や区役所だより	15.4%	6.1%	22.6%	19.0%	0.0%	15.9%
市のホームページ	3.8%	2.0%	6.5%	9.5%	33.3%	6.0%
テレビ・ラジオ・新聞	7.7%	8.2%	14.5%	9.5%	0.0%	11.0%
チラシ	0.0%	2.0%	9.7%	7.1%	0.0%	6.0%
会社や組織の研修会	11.5%	26.5%	12.9%	14.3%	0.0%	16.5%
その他	38.5%	36.7%	27.4%	23.8%	0.0%	30.2%
未回答	23.1%	18.4%	6.5%	16.7%	0.0%	14.3%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	33.3%	100.0%

【まとめ】

- ・新型コロナウイルス感染予防の観点から、調査は規模縮小・市民への積極的な声掛けを行わない形で実施。
- ・回答件数が少ないことが予想されたため、今年度はイオン南での調査に加え、イトーヨーカドー丸大新潟店でも調査を実施。
- ・回答数は、昨年度の620件に対し、414件であった。イオン南では、同時開催の文化政策課による「障がい者アート展」や「東アジア文化都市パネル展」を見に来場した家族による回答が多く、イトーヨーカドーにおいても障がい者アートを併設したことで、関係者の回答が多かったと見られ、結果的に認知度が例年に比べ高くなった。
- ・年代別では10代以下が40.6%、20代～30代が43.8%と、回答数の少なかった80代以上を除けば、他の年代に比べ低いため、来年度開催予定の学生を対象にしたワークショップ等の実施により、共生条例を知る機会を増やし若年層の認知度向上を図る必要がある。

